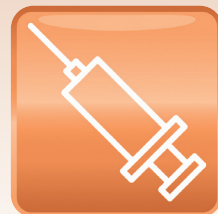


～新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの症状は似ています～

withコロナ時代の インフルエンザ対策



新型コロナウイルス感染症は、冬にかけての再流行が懸念されています。加えてこれからの季節はインフルエンザの患者が増える季節でもあることから、同時流行を防がなければなりません。新型コロナウイルスの状況やインフルエンザ予防接種の重要性などを石崎診療所の大鶴先生にお聞きしました。

📌 コロナウイルスの現状 と今後気をつけるポイントは？

全国的には人が多く密集している
都会で感染が拡大しています。函館
など人が多いところに行く時は気を
つけなければなりません。マスク
の着用、手洗い、密閉・密集・密接
の3密を避けるなどを心がけていれ
ば、普段どおりに暮らしている分
には必要以上に心配をする必要はあ
りません。ただし、これからの時期だ
と正月などの人が多く移動する時期
は、都会からの帰省者があるので特
に注意が必要です。

📌 コロナウイルスとインフル エンザの症状は見分けがつか ない？

コロナウイルスとインフルエンザは
症状が似ているため見分けることが
難しいです。現状は、「味がするか」
と「匂いがするか」でしか見分けら
れませんが、インフルエンザの方が
高熱が出る傾向にありそうです。ま
た、コロナウイルスよりもインフル
エンザの方が重症化しやすいよう
ですが、インフルエンザは薬がある分
安心出来ます。

📌 コロナウイルスとインフル エンザに同時感染する可能性は？

本来ウイルスに感染すると免疫作
用で2つ目のウイルスには感染しな
いとされてきましたが、コロナウイ
ルスとインフルエンザ両方に感染す
る可能性は0ではないと考えられて
います。これに関しては正直わかり
ませんが、インフルエンザの予防
接種は必ず受けたほうが良いでし
ょう。

📌 予防接種の重要性と適切な 接種タイミングは？

インフルエンザは流行し始めると
すぐに広まってしまうので、予防接
種はとにかく早めに行うことが重要
です。また、子どもがインフルエン
ザにかかった場合、脳全体の腫れや
脳内の圧が上昇することでインフル
エンザ脳症をおこして死に至る可能
性もあることから、特に子どもには
早く予防接種をしてほしいです。



今年の4月に大阪から赴任した

大鶴榮史先生

関西弁で気さくに話してくれる
明るく優しい先生です。